

平成25年度 丹後地域リハビリテーション支援センター 事例検討会
「丹後地域における高次脳障害の支援体制について考えよう」

実施要項

- 1 目的 丹後地域リハビリテーション支援センターでは各種機関と協働し、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制作りに向け事例検討会を開催している。
今回は高次脳機能障害をテーマとした丹後地域の課題と対策を検討することにより、関係者の連携体制の推進と、関係職員の資質向上を図る。
- 2 ねらい ①高次脳機能障害に対する京都府の動向を知る。
②事例紹介を通じ支援機関の関わりや当事者の方々のニーズについて理解を深める。
③意見交換を通じ、今後の丹後地域における高次脳機能障害者及び当事者への支援のあり方について検討する。
- 3 主催 丹後地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 平成25年7月30日(火) 午後1時30～午後4時
- 5 場所 京都府丹後広域振興局 宮津総合庁舎 本館 1階 第2・3会議室
(宮津市吉原 2586-2 電話 0772-22-2700 開催日のみの連絡先)
- 6 内容 (1) 動向説明「京都府の高次脳機能障害の対策等について」
京都府リハビリテーション支援センター 高次脳機能障害支援コーディネーター 大戸 淳志 氏
(2) 事例紹介「身体障害を伴わない高次脳機能障害当事者と家族の生活状況と課題」
障害者生活支援センター かもめ 主任生活相談員 寺田 悟 氏
(3) 意見交換「丹後地域における高次脳障害の支援体制について考えよう」
進行 京都府丹後保健所 福祉室 西邑 章 主査
助言者 中丹脳機能障害者と家族の会「さくら」会長 高橋 宏氏
- 7 対象者 地域リハビリテーション関係者
・医療機関(リハビリテーション科、地域医療連携室職員等)
・障害者生活支援センター及び支援事業所職員等
(相談員、介護職、看護師等)
・市町村職員(障害者福祉担当、地域包括支援センター等) 等
- 8 申込み方法 添付の申込用紙に必要事項を記入の上FAXにてお申込み下さい
締め切り 平成25年7月19日(金) 必着